

🍷 DOCaリオハ2010年格付け発表 5年ぶりの最高格“エクセレント”

リオハ特選原産地呼称統制委員会(以下、統制委員会)の評議会は2010年のワインに最高格である「Excelente(エクセレント)」の格付けを与えることを発表した。

今回は2億8429万リットルのワインから集められた4,000強のサンプルに対して格付け審査のために分析やテイスティング検査が行われ、最終的に2億5508万リットルが審査に合格した。

過去10年間に「エクセレント」の高評価を受けているのは2001年、2004年と2005年のヴィンテージのみで、直近の2006年~2009年の格付け評価は「Muy Buena(大変良い)」であった。2010年ヴィンテージは統計処理の結果をもとに、5年ぶりに「エクセレント」の高評価が与えられることとなった。

この際立った品質を生み出した要因の一つは、生育サイクルの最後まで好天気が続いたことが挙げられる。そのため、ブドウ畑の衛生状態が良好に保たれた。さらに、適度な生産量、ブドウ栽培者・醸造者の努力が加わり、リオハにとって期待通りの歴史に残るすばらしい結果となるであろう。

ヴィンテージ評価を得るためのプロセス

特選原産地呼称ワイン(DOCa)リオハは他では見られない厳しい管理体制をとっており、収穫ごとの、そしてサンプルごとの分析データを収集・提供している。2010年ヴィンテージの認定作業は11月に始まり、統制委員会登録下の全ワイナリーからサンプル収集が行われた。提出された4,008サンプルは3月31日までに全て審査にかけられ、それらの認定作業に合格したもののだけがDOCaリオハを名乗ることができる。最終的に認定されたワインの量は2億5508万リットル(白ワインが1,449万リットル、ロゼワインが1,356万リットル、赤ワインが2億2,703万リットル)そして qualitative stock(予備用)として592万リットルが登録された。

分析と試飲の結果、失格となったワインは44サンプル(156万リットル)だった。不合格のワインは非常に少なかったことが、収穫が平均的に良質であったことを示している。残りのワインは規定されている単位収穫量制限を違反したため、却下された。

(出典:リオハ特選原産地呼称委員会HP 2011年4月1日発表)

🍷 リベラ・デル・ドゥエロも2010年は“エクセレント”

リベラ・デル・ドゥエロ原産地呼称委員会は2010年ヴィンテージワインの評価を「Excelente(エクセレント)」と発表した。DOリベラ・デル・ドゥエロのホセ・トリジョ委員長は、2010年の収穫は「5月の遅霜や6月の強い風といった苦難もあったが、夏の間中適切な日射量と最適な気温に恵まれたため、歴史的ともいえる収穫ができた」と評価。

2010年に収穫されたブドウは徐々に完熟した結果、甘いタンニンが豊富で色が濃い。したがって、2010年ヴィンテージの若いワインはフルーティーで香りも豊か、口に含むと、甘いタンニンがもたらすバランスの取れた味わいが楽しめる。後味が良く、余韻も長続きす

るワインである。

またこれらのワインは長期熟成にも適して、近い将来的に「偉大なワイン」が作られる可能性が大きいとコメントした。

ワインの評価はDOリベラ・デル・ドゥエロの評価委員会によって行われている。評価委員会にはマスター・オブ・ワインの資格をもつリサ・グラニック氏やベガ・シシリアグループの醸造責任者のハビエル・アウサス氏、専門記者のルイス・セバダ氏など、ワイン専門家及びワイン界で活動中のプロフェッショナルが含まれる。

(出典:Wines from Spain HP 2011年4月6日発表)

🍷 欧州委員会「有機ワイン」の法案作成について再び検討を開始

ヨーロッパでの「Orwineプロジェクト-有機ワイン法案作り」は昨年に一度失敗に終わっているが、再び法案作成の機運が高まってきた。目的は一般ワインとの違いを明確にすることである。

現行のEU法では「有機的に生産されたブドウを使用したワイン」しか認めていない。醸造段階での有機的な生産方法が考慮されていない問題がある。Orwineプロジェクトが立ち消えたことで、「有機ワイン」を規定する法律がないのが現状である。

過去に障害となったのは「有機ワイン」と認証する場合の二酸化硫黄の上限使用量と畑での銅の使用を許可するか云々で生産国全体

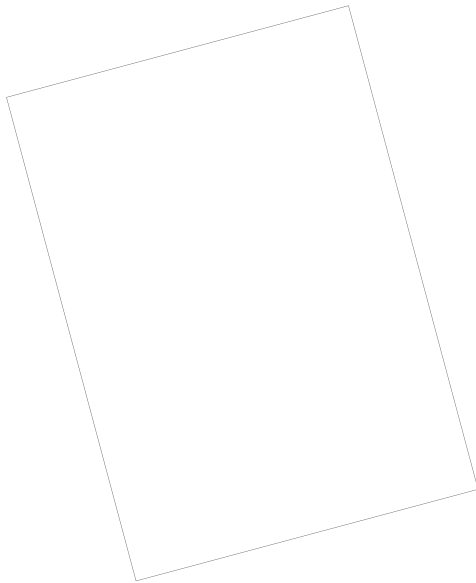
の合意が得られなかったことだ。

そのために、4月の第3週にパンブローナで開催された、第2回国際有機ワイン展示(FIVE)で「欧州有機ワイン醸造憲章」が発表された。発案したのはスペイン有機農法協会(SEAE)である。前回Orwineプロジェクトの時に集めた資料を基に、法案の草案に役立つような各種の提案がされている。これにより、ちょうど先ごろブルッセルで再開された法案作成が活発化されることが期待されている。

(出典:Wines from Spain 4月8日、FIVE記事 4月14日発表)

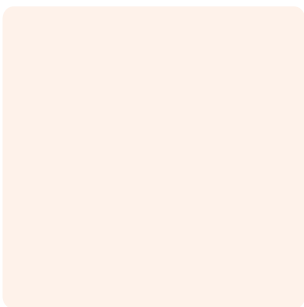
4 %0æžµ-ì³βµ ì~--âµ©βīÖ"ī

â D™ Dw8 t • iÙ"»•w%0æžµ-ì³β
 µy(ë ī Š›0Āq'hì ~2~-âµ©βīÖ"ī'ī
 a b"K'•"À6wζ ī3U€CDó©βīÖ"īt€Cζ
 ī3tx!æ'ÆçÛµ»"•Ní± īxç¼"srwÓéβ"
 ³āī©ζĀ>™b"†hz%ītS17ç«... ě0è, ī
 ©βīÖ"ī'ī'ā; 7Ē"©p 7b"qz-ρÓè,
 iÄUph"ÄlxµÖ ië ī)1to D"ØC61{

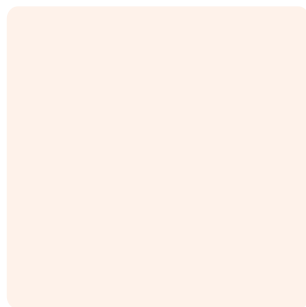


%ì%5! S17ç « ... ě0è, iÄ©βīÖ"īwÓè, iÄ°0

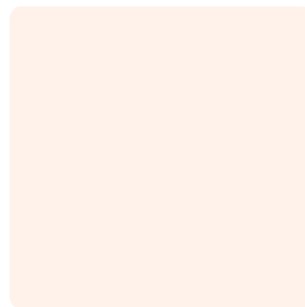
§



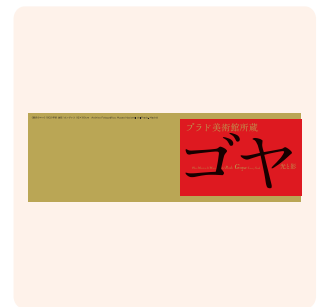
%0æžµ-ì³βµ
(ë ī



iæ'Æç
ë ī«ā"
éé°°ε



Ā µĀÿī-
Ýρ¾



°à «qè
é qb8'! ε
aÿ4J

/ã µÖ ië īζ CĀζ ĀU Dαf" 8 ÈWœU!~"†b{
 β yf~NLIàLi ±ih•İç 'y,~1«æα ³āī¶°
 5&- y'"9 y& NBJM TQBJOXJOF!LQ D KQ

/ã µÖ īG- &AŽζæ β f~NÓàáŠæ yIUUQ XXX KQ XJOFTGSPNTQBJO DPN